

# 防火と防災 おおつ

第22号  
2022年

(発行2022年10月)

## 地域の安心と安全を守る消防団

### 3年ぶりに大規模訓練を実施、消防士との連携強化も

消防団は、普段は会社などに勤めながら火災や災害が発生すればすぐに駆け付け、地域の安心と安全を守る、なくてはならないものです。「消防組織法」で設置が定められています。火災や災害では消防士(消防職員)と協力して活動。今年の7月17日(日)午前には、大津・浜大津の大津港周辺で実に3年ぶりとなる大規模な訓練を行い、消防団員のスキルアップと消防士との連携強化を図りました。

#### 36分団、1,215名

大津市消防団(今井俊博団長)は、1998(昭和23)年に発足。市長をトップに36分団で構成。大津市役所新館の大津市消防局内に団本部・本部分団を置き、三方面隊に分け、市内36学区に35分団があります。本部分団は災害での後方支援や出初式など式典等の支援活動を行っています。2022(令和4)年4月1日現在の団員数は1,215名で、うち18名が女性団員です。

消防署などの消防士と大きく違うところは、消防士が常に業務に専念しているのに比べ、消防団員は会社や自営業などの本業のかたわら、火災や災害が発生したときに消防士に協力、活動する点。各地域では火災予防啓発活動や各種災害などに対応した訓練を行っています。

7月に行われた訓練では2会場の入れ替え式で、消火栓が使えない場合に備え湖岸に3台の分団ポンプ車(元・中継・先)を配置し、琵琶湖の水で遠距離中継送水を実施。各車両の連成計・圧力計の見方や送水量の調整操作などを訓練しました。同時多発火災では木造家屋を想定したエアテント3棟を設け、指令通りの消火訓練を行いました。いずれも実践的な内容で、訓練に参加した団員はみんな汗だく。

こうした訓練を通して消防団員のスキルアップを図るとともに、消防士との連携強化が深まるわけですが、風水害のときには河川水位の確認や避難の呼びかけを行ったり、また、土のうを作り積んだりすることも活動のひとつです。



消火栓が使えない想定で遠距離中継送水訓練



今井俊博消防団長  
(撮影時マスクを外し、ヘルメットの前部を上げています)

#### 協力事業所や機能別団員

消防団の活動に積極的に協力している事業所などを認定する大津市消防団協力事業所表示制度があります。地域の消防防災力の充実強化などの一層の推進を図るのがねらい。現在、近江鍛工(株)、日本黒鉛工業(株)、(株)寺新鶏肉店、レーキ滋賀農業協同組合 大津地区統括本部など7社が登録。

出初式などの式典や消防音楽隊との共演で演技を通して消防広報活動を行う「カラーガード隊(愛称:オオツファイヤーウィングス)」も消防団で、本部分団に所属。

2013(平成25)年度には地域防災力向上と共助力強化のため、独自制度の「消防団地域防災指導員」資格を取り入れ展開。地域防災のスペシャリスト育成につながっています。

昨年4月には、頻発する自然災害に若い力を活かそうと機能別団員(学生団員)制度を新設。龍谷大学の機能別団員5名が今年の出初式で初お目見え。今年4月にはびわこ成蹊スポーツ大学から入団しています。これは消防団の加入促進に向け国が後押しする制度で、大規模災害時などで特定した任務を行い、消防団の活動を補完、補助する役割が期待されています。

大津市消防団では、こうした新たな取り組みをはじめ、組織のさらなる充実強化と活性化を図り、災害に強いまちづくりを推進していく考えです。



消防団協力事業所表示証



女性団員(大津市消防局提供)



機能別団員(2022年出初式)



消防団警戒対策本部  
(団本部室 2022年7月19日撮影)

お問い合わせ先: 大津市消防局消防総務課 (TEL 077-525-9901)

大津市防火保安協会は、消防局と連携のもとに、市民や会員の方々の防火防災意識の向上をめざして活動しています。当協会の目的に賛同いただける個人や事業所様のご加入をお待ちしています。

〈発行者〉  
〈事務局〉  
大津市防火保安協会事務局  
大津市御陵町3-1 大津市消防局内  
(TEL) 077-525-9937  
〈ホームページ〉 <https://otsuboka.org/>

前号(第21号 2021年10月発行)以降に入会いただいた会員

◎本郷防災 株式会社(本堅田1)様

# 北消防署の救助工作車を更新

この度、北消防署特別救助隊の発隊に伴い、平成7年から運用してきた救助工作車を、最新鋭の救助工作車(Ⅲ型)へ更新しました。

車内空間が広く設計されており、現場到着までの活動準備が円滑に行えます。

また、細部にわたり独自の意匠が盛り込まれたデザインとなっており、サイドシャッターには大津市消防局救助隊のシンボルである、「弁慶」の大津絵が描かれています。



新車両には、電磁波探査装置や、画像探査機等の高度救助資機材を備え、近年多発する地震災害や水害といった大規模災害にも対応が可能です。

また、大型油圧救助器具は、エンジン式からバッテリー式へと仕様変更されたことで、交通救助現場等において、従来よりも迅速な活動ができるようになりました。

お問い合わせ先：大津市消防局 警防課 TEL: 077-525-9903

## 住宅火災が多発しています!!

令和4年1月～7月の間に起きた住宅火災14件で、  
4人の方が亡くなられています・・・



令和3年に火災が発生した29件の住宅に、  
住宅用火災警報器は設置されていたか？？  
⇒設置8件、未設置21件



メール配信システム  
←登録はこちら

住宅用火災警報器が設置されていれば、  
火災による煙を感知し鳴動！  
早期発見！！消火・避難・通報が可能！！

大切な命を、そして住まいを守るために機器の設置  
や、定期的な点検、交換をお忘れなく！！

※点検や交換についてはこちら⇒



お問い合わせ先：大津市消防局 予防課 TEL: 077-525-9902



## 119番通報のポイント

### ☆冷静に落ち着いて！

慌ててしまうと、大事なことが伝わりません。  
落ち着いて、オペレーターの質問に簡潔に答えましょう。

### ☆消防車・救急車に来てほしい場所・住所は正確に！

特に携帯電話で通報するときに、住所がわからないと、  
場所の特定に時間がかかることがあります。

119番大津消防です。火事ですか？救急ですか？  
まずは火事か救急のどちらであるかを伝えましょう！



救急車が出動する場所の住所を教えてください。

住所（番地）、名前（世帯主等）

わからなければ周りの目標になるもの（お店、交差点名等）

この時点で救急車は出動準備して現場へ向かいます。



通報者

どうされましたか？

ケガや病気の症状、年齢、かかりつけ病院等を教えてください。

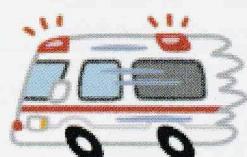
出動中の救急車に状況を伝えるための情報確認を行います。



消防指令センター

最後にあなたの名前と電話番号を教えてください。

出動中に通報した方に消防指令センターや救急隊から電話連絡をすることあります。



救急車

救急車のサイレンに、ご理解とご協力をお願いします！

道路交通法で「緊急車両（消防車・救急車など）はサイレンを鳴らし、赤色灯を点灯させなければならない」と定められています。

# いつ起こるかわからない災害に備えて

## ハザードマップで地域のリスクを知る

ハザードマップを見て、日ごろから自宅周辺の危険性を確認し災害時の行動を考えましょう。

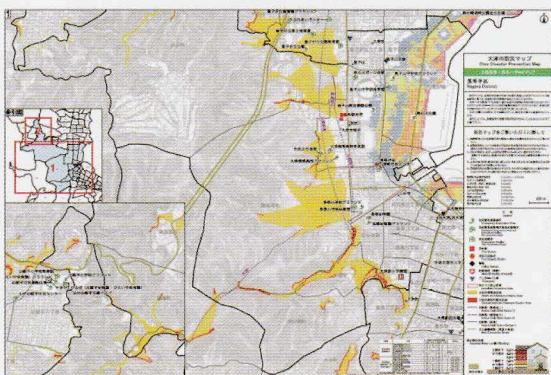
[土砂・洪水ハザードマップを確認](#)



[水害ハザードマップを確認](#)



マップで自宅が着色の場所にありますか？



はい

災害の危険性がある地域です。大雨時など災害の危険性が高まっている際には市からの避難情報に注意しましょう。

いいえ

着色されていない場所でも災害は起こる可能性があります。気象情報などを随時確認しておきましょう。

## 市からの避難情報を受け取る方法

### ●エリアメール、緊急速報メール

(携帯電話会社が市内の携帯電話に配信。一部対象外機種あり)

●大津市防災メール



●大津市防災ナビ



●テレビのdボタン  
でも確認できます



市の避難情報の内容

- ・日時
- ・災害の種類（土砂災害、河川の氾濫等）
- ・避難情報の種類（高齢者等避難、避難指示、緊急安全確保）
- ・対象区域等（○○学区の土砂災害警戒区域等）
- ・開設する指定避難所（○○市民センター、○○小学校体育館等）

### ●大津市防災ポータルサイト

市ホームページ内に「大津市防災ポータルサイト」として、ハザードマップや避難所・避難行動などの防災情報を集約しています。

また、災害時には避難の対象区域や開設している避難所をご確認いただけます。



### ●キキクル（危険度分布）【気象庁ホームページ】

土砂災害、浸水、浸水災害の危険度の高まりを、地図上で5段階に色分けして示す情報です。

どこで危険度が高まっているかを把握することができます。

